

前身の「育英中学校」は、山陰唯一の中学校としてスタート。以来1世紀。その歩みを受け継ぎ、常に「挑戦」を続けた。



現校地に、今も。

# No. 43 鳥取中央育英 高 同窓 会報

創立110年記念  
「豊田太蔵物語」(仮)刊行予定  
(著者：作家 松本 薫氏・)  
米子市在住

## 緑ヶ丘・育英・110年

### 巻頭言

### 示そう 育英スピリット

同窓会長 佐伯 健二 (S44)



はこれからも行われます。母校がまな板の上に乗ることは十分にあり得ると私は思っています。こうした情勢の中で世間に對し、母校の永遠の発展・存続を強く願う同窓会がここにあるのだ、と示し

今年の総会は8月13日に「ホテルセントパレス倉吉」で開催し、約200人の参加がありました。「300人」を目指しましたが、お盆の初日に当たったことで、出席が難しかったと思われます。それにしても、大勢集まっていた良かったです。おそらく、県内で一番参加者が多い高校同窓会でしょう。

なぜ300人を目指すのか。生徒減少が続き、高校改革(高校再編)が難しくなっています。お盆の初日に当たったことで、出席が難しかったと思われま



元気いっぱい。28育英祭

### 己

他に勝たんと欲する者は、須らく先ず克己の勇氣を興起すべし。己に克つことを得ざる薄志弱行の徒は、安んぞ能く他に勝つことを得んや。苟くも本校に就学する者は、緊禪一番、常に斯の氣を鼓舞振作することを要す。

昭和丁丑秋日  
八十二翁

晩登書

(創立者 豊田太蔵先生の遺訓による)



山田 美鈴氏 (S58、  
県展無鑑査) が揮毫

学校長 御船齋紀

「経験したことしか身に付かない」といわれる。成長する人に限って日々新たな局面に直面するもの。実はそれは自分を大きくする好機。挑戦あるのみ。

挑戦は失敗とセット。失敗を勉強ととらえて再び挑戦へと向かうたくましい育英生を期待したい。

### 協力とお知らせ

来秋は110周年です。同窓会活動協力金(兼記念事業寄付金)にご協力をお願いします。2017年総会 8月16日(水) 倉吉シティホテル

(戸田通昭 S34)

### 校名略称考



校舎正面玄関

### いくえいを歩く

時々違和感を覚えてしまうことがある。それは、「中央育英は…」と、同窓諸氏が言う時である。確かに、「鳥取中央育英」という校名は、何となくもつちやりしている。中には、「まるで、JAではないか」と顔をしかめる先輩もいる。で、つい「中央育英」と言ってしまうのかもしれないが…。

「育英」の由来は、「天下の英才を集めこれを育てる」(孟子「君主之三樂」)にある。「天下」とは、ある特定の場所の意。鳥取県にあるのだから、「鳥取育英」。略すならこの呼び方で「と、当初からの、学校側の要望でもあると聞く。」

今、映画の世界を走る

映画「百円の恋」の脚本で、日本映画アカデミー賞最優秀脚本賞。「お盆の弟」でヨコハマ映画祭脚本賞。「佐知とマユ」で市川森一脚本賞と、ブレイク。脚本家足立紳氏は育英時代はソフト部だった。

問 これからのプランは？

「初監督した『14の夜』という映画が12月に公開なので、そのPRと小説版を書いているところです」

問 長い間の苦勞。今一番の関心事は？

「今も苦勞の真っ最中です。関心事…、次回作のシナリオづくりです」

問 育英時代はソフト部とか。思い出と、体育会系から真逆の映画の道。いつから？

「今も苦勞の真っ最中です」

新進の脚本家 足立 紳氏 H3

「思い出はインターハイと北海道のはまなす国体に出たこと。映画の道は、小学生の卒業文集に将来の夢は映画監督と書いていました。」

子どもの頃から、TVの洋画劇場が好きでした。両親が見ていたからだと思います。よく親に映画館に連れて行かれましたね」

問 育英3年間は、どんな意味を持っていますか？



親友とトークショー (写真右側倉吉)

「とにかく面白い友人に恵まれました。最高に楽しかったですよ」

問 在校生へのメッセージがあれば？

「臆病にならず好奇心を持ってほしいということです」

問 メッセージを自由に…

「色んなものを失っても、怖がらずに生きるということを映画のテーマにすることが多いと思います。僕自身が大変な怖がりなので。付記：著書「乳房に蚊」(幻冬舎刊) (※文責 戸田)

「都大路」特集新聞の配布をストップされた思い出 治郎丸佳代子(H15)

「何をしている？許可は取ったのか！これが都大路」で思い出事です。西京極の運動公園内で育英新聞を5千部配布していた時、スーツの男性に突然怒られた。恐怖で身体が強ばった。冬の寒空の下、全力で競い合う選手達を応援したく作った新聞。それを配るのに許可が要るのか？と腹が立った。選手達を応援したい気持ちには皆同じはずなのに。卒業して14年。毎年時期が来るとこの思い出と共に、母校の選手達を応援している私がここにいます。

趣味のゴルフを月3回はラウンドしています。プレイヤーも高齢化し、何時もラウンドする仲間の中では後期高齢者となりました。私が最も若輩者です。皆さん、健康寿命を伸ばし限りある人生を楽しみましょう。

「都大路」で、西脇工とトップ争い2度目の準優勝 矢崎 正人(H4)



▲西脇工と育英、矢崎選手=右「全国高校駅伝50年史」から

92(H4)年の全国高校駅伝で2時間5分33秒で準優勝。主将の矢崎氏は第4区、23分46秒で区間2位だった。私が紹介される時は、「全国高校駅伝で準優勝した時のキャプテン」が、決まり文句でした。高校卒業後10年くらいは、それが誇らしかったし、毎年の高校駅伝の結果を当時の自分たちの記録と比較しながら、そのネタを酒の肴に仲間たちと語り合うのが楽し

みのも一つでもありました。しかし20年以上経って来ると、同じように紹介されることに多少の違和感と寂しさも覚えるようになりました。大学卒業後、指導者として駅伝に関わる機会に恵まれました。その時に初めて理解できた、当時の練習の意味も沢山ありました。しかし、一番難しいと感じたことは、限界を超えていく練習を選択しに課すことでした。必死に頑張る選手たちに、さらなる訓練を与える勇気を持つまでに相当時間がかかりました。

久しぶりに会う同級生に、「あつ、誰ですか？」でも、話をしているうちに思い出が蘇ってきました。二次会には殆どが参加。大い

今、鳥取県の駅伝は、明らかに全国から距離を空けられていきます。私が紹介されるべきの代名詞が消滅し、新しい時代を切り開く後輩たちが、次々と登場することを願って止みません。

に盛り上がり、時間が経つのも忘れていたほどでした。次回を約して、散会しました。本日に同級生って、いつまでも楽しい仲間ですね。幹事の皆さん、お世話様でした。

東から西から様々に、クラス会を開いて

高橋 義博 S56代表幹事

卒業してから、初めての学年全体の同窓会を開催しました。

子どもから高齢者までの来館者に気持ちよく過ごしていただくことを、より多くの方に正しく知っていただくために日々頑張っています。

会員からのメッセージ

子ども劇団「ウオーターメロンを立ち上げてます」 永田 洋子(S41)

現在、北栄町中央公民館大栄分館の指定管理者として、公民館の管理運営に携わっております。



只今リハーサル中！

私は、現在、中部障がい者地域生活支援センター(医療法人仁厚会)で働いています。精神保健福祉士は平成9年に誕生した比較的新しい国家資格です。

子どもから高齢者までの来館者に気持ちよく過ごしていただくことを、より多くの方に正しく知っていただくために日々頑張っています。

子ども劇団「ウオーターメロンを立ち上げてます」 永田 洋子(S41)

精神保健福祉の仕事で頑張っています。 橋本政司(H4)

近年日本では、うつ病や認知症などの患者数が増加し「精神疾患」が、がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病と並ぶ5大疾病の1つとされるなど、メンタルヘルスに対する関心が高まっています。

昨今の高校生の活動をみてみると、随分地域に開かれた高校になってきているなあと思います。模擬議会で堂々と発言したり、地域でお茶会を開いたり、これからの高校生パワーに期待したいと思っています。

「米子がいな万灯」への想いを語る 田口 勝美(S51・米子在住)

スタートした時から「万灯」の担ぎ手として参加。以来、その魅力にはまり担ぎ手を退任してからは、「万灯振興会」の事務局長。現在は理事を務める。

また、地元の「永江子ども万灯」も26年の歴史を重ね、会長という立場から子ども達に万灯の魅力を伝えていけたらと思っています。こうして、「祭」について書いていると、育英の文化祭が楽しかったこと、特に3年生の時は、実行委員として舞台を担当したことなどが思い出されます。

今年の「がいな祭」に出場。我が社の万灯(田口)



今夏の総会 約200名の「盛会」 8月13日(土)恒例の総会がセントパレス倉吉で開催されました。

旧盆入りの日ということで参加人数が心配されましたが、今年も多くのお出席者でにぎやかな総会になりました。

- 総会出席者
▽S27 森本満喜夫
▽S30 西谷悦夫、石田昌弘
▽S31 長谷川隆秀、岸本俊彦
▽S32 多田典子、国竹克文
▽S33 山脇栄一郎
▽S34 豊嶋賢二、永田 収、岡崎 坦、戸田通昭、山本紀康、森本紀統、早川玲子
▽S36 小谷悠一郎
▽S37 宮崎和正
▽S38 木村由紀



盛会に乾杯！(写真=幹事学年の62年卒のメンバー)

支部の

動き

西部

(6月26日)「ホテルハーベス トイン米子」

来賓(御船校長・戸田副会長)の挨拶で始まり、事業報告・決算報告・役員改選(全員引き続き再任)と滞りなく総会は終了しました。

引き続き福井甫氏が「成人病(肺癌)予防について」というテーマで講演。

出席者から質問が出されました。懇親会では、自己紹介・高校時代



関東(角盤会)

総会後始末記

今年の総会は6月11日(土)に実施。昨年より東海北陸地方以外在住の同窓生を対象とし、総会案内をしています。

平成28年度の場合会員総数1063名、うち関東地方以外の会員は261名。案内総数1019、参加回答70、

の思い出、卒業後の話などを語り合い、和やかな雰囲気の中で支部総会を終え、その後半数近くが二次会へと流れました。(支部長 木下 博夫)

赤碓

(5月28日)「35名」

決算・予算の議決・今年度の事業ならびに一部役員の交代等、本部総会への動員などを決めた。懇親会では、今後の課題として年代的若い人への参加要請等、貴重な意見もいただき、母校のサポートと支部総会繁栄を祈念して散会になりました。(支部長 那須 典久)

東伯

(2月27日)「石見会館」

横山校長より学内外の動向や様子についてお話しをいただき、その後懇親会では会員相互

の交流を深めました。参加者の皆様、今回は各自1名以上紹介いただき、ご一緒に参加よろしくお願ひします。また、あわせて若い卒業生の皆さんのご参加をお待ちしています。(支部長 伊藤 喬)

大栄

第2回の「同窓生作品展」が、7月9日から豊田記念会館で開催

倉吉のついで



6月25日：参加者80名・倉吉シティホテル

総会後の講演会は、高田博正氏(S42年由良)の報告でした。東日本大震災・広島・熊本へと、「県災害ボランティア隊員」として活動した様子がスクリーンに映し出され、被災地の状況を改めて知ることになりました。

来年は創立110年と伝統ある母校。校訓である「克己」の精神を改めて考える貴重な場となりました。会員の絆を深める会となりました。(中江 真司・H13)

関西

50名が集う

(6月5日)「大阪東急ホテル」鳥取県人会と倉吉西高「尚操」の会長さんが来賓として出席。会計関係の承認・事業報告・

経費節減の観点から案内保留等の検討を要するところです。(事務局長 染川磯一 S41)

復活

11月に総会

支部の役員会が9月26日夜、同町内で開かれ、総会を開いて「再出発」することにしました。

役員会には約20人が出席

730口146万円 集まる「活動協力金」

今年7月末までに292人の会員の皆さまから計1,463,700円(約730口)が寄せられました。

これを資金に同窓会補助職員を雇用し、800人を超える会員へ「同窓会報」を郵送しました。

また、「第2回同窓生作品展」を開催することも可能となりました。財政基盤の強化と共に、同窓会活動を大きく前進させることができました。ありがとうございました。

協力者のリスト

(H28年2月~8月12日) S22石田 操 S25堤嶋清 S27橋本栄、森本満喜夫 S28竹蔵一夫、竹信和彦、大久保良顯 S30大久保凱博、宮代朋子 S31大田優、井上朋代、森田秀雄

- S27(由)森本満喜夫 S30(由)石田昌弘 S31(由)岸本俊彦 S32(由)富谷雅子 S33(由)村岡洋次、井上順 S34(由)戸田通昭 S36(由)小谷悠一郎 S38(由)福留伸昭 S39(由)杉原憲靖、(赤)井木 勲 S40(由)藤田明 S41(由)佐々木久、(赤)岩崎政雄 S42(由)谷口厚史、澤田豊秋 S43(由)岡崎 功、(赤)清水重行、浜田道信、谷田時男 S44(由)篠原重義、木本準一郎、(赤)徳山邦子 S45(由)田中一郎 S46(由)四門隆 S47(由)黒松悟司 S48(由)松本清治 S49(由)横山尚登 S51(由)坂野寿朗 S52(由)津川俊仁 S53(由)野田千卯 S54(由)竹安 修、松本由美 S56(由)福本徳美、本庄勲 S57(赤)沢田和広、沢田康行 S58(由)竹内善一 S59(由)堀尾昌志 S60(由)宮脇一善、(赤)伊藤由起彦 S61(由)河本文哉、(赤)河本学、南場信一 S62(由)西垣栄太郎 H1(由)長見圭司、中西研仁 H2(由)倉本秀樹、山根隆治 H3(赤)相生祐司、加藤千恵美、木瀬至也 H4(由)桑崎美博、中西 剛 H5(赤)田中安典、田中康雄 H6(由)坂本浩憲 H7(由)米田広美、加藤聖和 H10(赤)倉長千尋、山本武志、三ッ田達彦 H12(由)石見貴志、山榎哲也 H15(由)田中正隆 H16(由)岩本拓也、福本慎治 H17(赤)岩里佑一郎 H20(育)山本真生 H21(育)山本哲平、岡本 翔H22(育)細田大地 H23(育)小泉和也 H24(育)山内瑠子、橋本純平 H25(育)浦島栄樹

学年理事一覧表

- S32田中 鐵、菊本辰道、定常征功 S33大岡敏子、田中富世、山脇栄一郎、松井康子 S34竹信允弘、小寺春恵、脇谷紀代子、小橋士郎、上山寛光、今西玉江、花倉ケイ子、豊嶋賢二、山本紀康、相見楓子 S35小泉恭一、田中洋一、山本英雄、佐藤清人、河本智津子 S36岡田卓雄、橋本美奈子 S37天野敏光、大野和子、橋一栄、高岡敏枝、宮崎和正、大西壽弘 S38皆野川和恵、中本善己、羽戸並則、山下勝雄 S39仲野哲也、穂山恒雄、吉野勇雄、井木 勲、岡田信吾、橋本和男、橋本壽久 S41深水寛二、杉山京子、御古孝行、山口悠紀子、河本真弓 S42山田朱実、(総会時) S43塚本正行、矢積輝幸、竹本紀穂 S44馬野博前田道明、高良くみ子 S45幅田佐志、田中恵子、篠原重義、松下美恵、菱田恵理子、奥田和雄 S46黒田美子、石賀康夫、平野宏幸 S47黒松悟司、岸田幸子、篠原真智代、金田健司 S48森本哲夫、宇田川隆良、山田政則、飯田綾子 S49藤原信男、山口勝美、小松弘明、坂野寿朗、隅 有司 S50中哲喜、中務博司、飯田寿賀子 S51穴戸靖雄、中本公人、澤田光康 S52原田隆 S53原田昌和、福本徳美 S54原田中久、定常由美 H11秋山佳栄、(総会時) S55米田 浩、山根隆治 元職員 池岡靖則

東郷

来春3月までには総会

湯梨浜町の旧東郷中校区で組織し、桜・東郷・花見の3小学校区

定。会費4千円。参加人数60~80人が目標です。(支部長 中信貴美代 S44)

頑張ります!

朝原直也、柏木貞昭、陰山恵 H1 長見圭二 H2 安谷忠浩、山根隆治 H5 田中安典 H6 坂本浩憲、松岡友明、山浦範章 H7 佐伯和祐、伊澤茂雄、伊藤 誠、笠田直樹、河本将英、西平 梢、濱田貴美子、増井さゆり、青亀康代、久米由紀恵、橋谷真紀、盛山泰寛 H10 倉長千尋 H13 御崎智徳 H14 中谷勇人 H15 中本一也、宍戸優太、森田竜介、池本享史、H16 宏志、永代浩孝、岩本裕子、小藏巧大、北尾和美、小林吉伸、榎本久志、山本倫子

育英祭にバザー出店

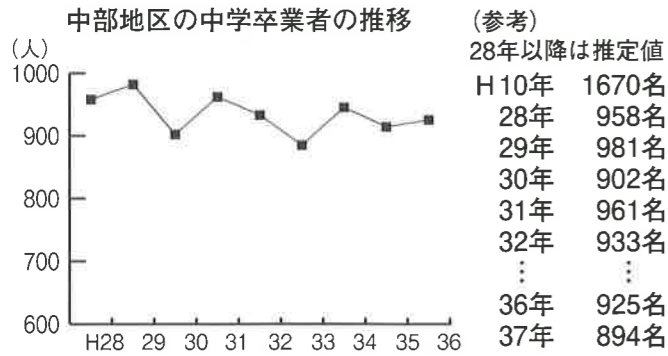
生徒会に寄付。17,000円

7月9、10日に開催された育英祭に、伊藤喬・東伯支部長らが、あごカツパーガーやシュウクリーム、おにぎりを販売。利益金全額を寄付した。

あぶい蒲鉾・ベルハウス・ヘイセイの同窓生が経営する事業所が協力した。



にぎわったバザー



# 特集 PART2 これからの中部の高校教育は。そして育英、

## 【県教育委員会 中部地区の対応方針】

- ▼計画期間中の生徒数の減(67人)については、原則として学級減で対応する。
- ▼各学校の学級数については、生徒や保護者等のニーズ、中学校卒業見込者数、当該校への入学者数及び地域の産業の状況等を総合的に勘案して決定する。
- ▼他地区よりも普通学科の定員比率が高いこと、また各学校の規模が比較的小規模であることに鑑み、普通学科高校の教育的効果をより一層高めるための方策を検討する。



平成24年から30年度までの間に中部地区で2学級減が予定されたが、その対象校は、目を見張るような特色ある取組みを進めている中部の2校倉吉西高校、倉吉総合産業高校であった。

このことにより、県立高校のクラス減では、教育力の高い取組みがなされているという「評価」がクラス数の維持につながるということではなく、普通学科、専門学科、総合学科といった学科や専門学科における小学科(コース)の全体的視野での配置が再編の中心論理であることがみてとれる。これは、大学改革の論理と同じであり、全国の国立大学の再編成は、全国的な視野での「機能分化」に基づいてなされている。

そうすると、今後、専門高校は現在のように各地区ごとに農商工の専門学科を置くのではなく、極端に言えば農商工の専門の小学科が全県で1校にしか設置されないという事態もありうることは容易に想像できる。たとえば電気系の学科は東部に、建築系は西部になどといった配置が考えら



### 高校改革のゆくえ

校長 御船 斎紀  
(前参事監兼高等学校課課長)

れるのである。一方、普通学科・総合学科の再編成となるとむずかしい。あくまで機能分化を進めるならば、進学校は同じ志向性を持つために再編は必至となる。そもそも普通科においては、どのような機能分化が考えられるのか。普通科でも、「体育コース」と「特進クラス」を持つ本校は専門性を持った普通科といえるが、それを一般的な普通科との間で機能分化とするのかなどの観点が予想される。

さらに、近年「地方創生」の動きの中で学校の役割が目ざされ、郡部の普通学科・総合学科高校の存続がアピールされるようになり、今までの機能分化の論理だけで再編成することは困難なのではないかと想像できる。

ただ、機能分化の論理にしても、地方創生の観点にしても、本校の体育コース、特進クラス、地域探究などは普通科の中でも特色となるものであり、今後の再編成の中でも際立った特色を持つ普通科高校として位置づけられるのではないかと考える。

安易に統廃合せず、学級減で対応するのは良い。しかし、小規模化が進むばかりで、ここから抜本的改革が望まれる。

小規模学校は、都市部より「郡部」に、県内3地区では中部に多い。これは、過去の通学区の制度改

### 「中学区」へ戻せ S44(男性)

### 同窓生のパブリックコメントから

県教委の次期高校改革に対し、同窓生から多数のパブリックコメントが発せられました。その一つを紹介いたします。

革がもたらした「ひずみ」である。全県一区を改め、かつての東・中・西3地区の中学区へ戻すべきである。

### 中部地区高校の変遷

1960年代  
赤碕・由良育英  
倉吉工・倉吉産  
倉吉東・倉吉西  
倉吉農  
(私立)倉吉北

2003年(1次高校再編)  
鳥取中央育英  
倉吉総産・倉吉東  
倉吉西・倉吉農  
(私立)  
倉吉北  
湯梨浜学園(高校)

ながら、3地区ごとの在り方や改革計画を発想すること、そもそも矛盾がある。中学区に制度を戻し、各地区で生徒や保護者、地域のニーズに応える学校群を整備すべきと考える。高校の在り方は地域振興と不可分である。高校が元気をなくすと地域も活力を失う。地域再生は、若者が戻ってきて子どもを育て、

人々が誇りを持って生きることだ。この時代に、いつまでも「中学生の高校選択幅を広げる」全県一区の通学区が良いとは思わない。住民の価値観も変わりつつある。鳥取県の高校教育は、地域の明日を担う子どもを育てる方向へ、舵を切る時である。

20年以上前から、関東支部同窓会(角盤会)に出席するようになりました。当時、育英中学卒業の方が多く、熱気あふれ、まさに、「育英ここにあり」と、建学の精神が脈々と伝わってきたものです。

昭和38年7月7日、父子の徳碑建立・除幕式がおこなわれました。何かの縁で在校生を代表して、その式典で豊田収夫妻に花束贈呈する機会を得ました。そのことが、当時の「由良育英高新聞」に掲載され、「…収先生の孫、太ちゃんの手で除幕され」という内容を今でも鮮明に覚えています。

### 豊田父子の遺訓が語り継がれることを願って…

杉山 京子 S41

66年前、由良宿の東西端にあつた高校が合併した。その時の合併条件には、「校名には育

### 地域に根付いた母校に!

森本満喜夫 S27年

もちろん私たち卒業生も気楽に立ち寄り雑談できる母校であって欲しいのである。

来年は110周年とか。近くて遠くだった育英を訪ねてみたいと思います。生涯を「育英」に捧げられた豊田太蔵・収先生の遺訓が語り継がれる。そんなことを願っています。

英という語句を入れることとあつた。学校が存続する限りこの名前は消えない。ところで、合併前から両校は仲が良く、特に男子は女子に親切でほほえましいほどだった。こんな雰囲気もあつたか、中部一円からの女子の入学も目立っていたものだ。また、当初から先生方が生徒を尊重する姿勢が強いのも母校の伝統でもある。例えば、コナンで有名な青山剛昌の才能が育まれたのも間違いなく育英という学園であろう。さて、近年育英は北栄町と連携して地域に根付いた学習に取り組み大変喜ばしい。地域に開かれ、親しまれ交流し合う母校であって欲しい。

角盤会には年1回の総会に加え「読書会」という集いがあります。100冊を超える「読破。10を超える趣味の域を超え驚くばかりです。新参者の私に、いつでも、ウェルカムです」と会長さんの言葉。

英という語句を入れることとあつた。学校が存続する限りこの名前は消えない。ところで、合併前から両校は仲が良く、特に男子は女子に親切でほほえましいほどだった。こんな雰囲気もあつたか、中部一円からの女子の入学も目立っていたものだ。また、当初から先生方が生徒を尊重する姿勢が強いのも母校の伝統でもある。例えば、コナンで有名な青山剛昌の才能が育まれたのも間違いなく育英という学園であろう。さて、近年育英は北栄町と連携して地域に根付いた学習に取り組み大変喜ばしい。地域に開かれ、親しまれ交流し合う母校であって欲しい。

由良育英・赤碕。そして、鳥取育英と通算31年。母校に寄せる暑い思いを綴ってもらった。

私は平成26・27年度の2年間、母校育英で校長を務めさせていただきました。就任後、最初の職員会議で「革新こそ伝統」という備前焼人間国宝 伊勢崎淳の言葉を紹介しました。そして、育英高校は長い歴史と伝統があるが、革新的に進化していかねば伝統を守ることにはできないとも訴えました。

校長任期の2年間は、革新的取組みができたと自負しています。中でも「地

### 母校の校長を務めて

前校長 横山 尚登氏(S49)



域探究の時間」「地域創造ハイスクールサミット」「北栄町高校生議会」は成果が上がったと思います。

その分、先生方には忙しい思いをさせましたが、私と志を共有していただいた多くの先生方と日々前進できたことは生涯の誇りです。地域との共生を目指す育英高校のパートナーとして、松本北栄町長はじめ町民の方との関係が深まったことも有意義だったと思います。

### 「私の宝物」

篠原 重義 S44

卒業して半世紀近く過ぎようとする今、私の宝物とするものがいくつかある。その一つがクラスメイトであり、部活の仲間である。同じ目標に向かい、共に汗し、頑張り、友の屈託のない笑顔が、会う度に鮮やかに蘇り心地よく幸せな気持ちになる。

もう一つは、毎日のように若者の息吹を感じ、元気をいただけることだ。それは、鳥取育英から拙宅まで届く太く元気な声や、ロード練習に黙々と取り組む姿に昔の自分を勝手に美しく重ねてしまう。ひたむきに一つのことに取り組む姿は美しく、限らない可能性を感じる。そういう多くの在校生の頑張りを期待し、惜しみないエールを送りたい。母校の末永い発展を切に願う。



▲百足競走の競り合い(秋の大運動会=お台場公園)

### 今夏の総会でアンケートした。その一部を再録した。

- ▽母校のPRをもっとやっていきましょう!(H6・男)
- ▽同窓生作品展を引き続き行ってください。(H10・女)
- ▽母校の生徒、卒業生の活躍を願っています。(S62・女)
- ▽常に前向きに!がんばること!(S49・男)
- ▽日々、頭と体のトレーニングを怠らず!(S54・男)
- ▽目先の技術的思考にとらわれないこと。本質を見抜く眼光力を練習せよ。(S40・男)
- ▽進学率の向上を望む。特進コースに期待する。(S54・男)
- ▽がんばれば育英校生。(S54・女)



▲油彩画 赤本 和夫 (S45)

### 第2回 同窓生作品展

「育英祭」が始まった7月9日に開会式が行われ、石田倉吉市長も出席し、祝福の挨拶。同窓生が合同で作品展を開くのは全国的にも珍しいこと。第3回は来年、創立110周年を記念して行われる予定。



▶開会式風景



←書道部部員と同窓生が制作した陶版

出品者は、50名

### ギャラリー、9日間で530名



授業で鑑賞に訪れた大栄中学校の生徒たち



書 牧田このみ(H22)



備前焼(廣田九徳)

### 育英の将来の方向づけの一助になれば、

実行副委員長

廣田 九徳 (S32・陶芸作家)

皆さまのお力添えを得て、盛会のうちに終えることが出来ました。育英育ちの芸術家が数多く集い、芸術に限らず文芸においても育英の色を出し、県の中央に位置するこの地より芸術文化の発信をして、育英の将来の方向づけの一助になれば、この作品展を開催した意義があります。これから回を重ね、より多くの人に愛され、より良い作品展に育っていくことを願っています。

### 出品者、ゆくゆくは100名を超えたい

事務局 南場 兄一(S40)

この作品展は、「母校のさらなる発展を願って」という趣旨に応え、期待以上の数々の成果があった。その中で3つ挙げると、1つは500人を超える来場者があり、特に若い中学生と高校生の鑑賞者が目立ったこと。2つ目は新しい出品者が増え、50名に達したこと。3つ目は同窓会員の協力があり、搬入・展示・受付に尽力していただいたこと。第3回の出品者を70名に増やし、ゆくゆくは100名を超えることを目指したい。

### 110周年記念事業の基本構想と企画案

(H28年9月現在)

- 記念式典 11月10日(金) 場所・母校小体育館 出席者・在校生・来賓・同窓生合計約600名
- 記念講演・記念演奏 祝賀会 (セントパレス倉吉) 決定
- 「豊田太蔵物語」の発行 (作者 松本 薫氏)
- 記念誌発行 (100~110周年の歩みを中心にコンパクトな内容を予定)
- 第3回同窓生作品展の開催
- 募金活動 110周年記念事業に充てる「同窓会活動協力金」を1口4000円以上にして募金活動する。(付記) この協力金のこととは今夏の同窓会総会で承認されている。

### 学年めぐり 昭和62年卒の巻

在学2年の時は、わかとり国体。陸上、水球が全国級で、校内は盛り上がり過ぎていた。



夏の野球応援

### 今でも思い出す事

宇山 和也

(名古屋の大学に進学・愛知県内の郵便局勤務。約18年前にUターン)

全くの運動音痴だった私は水泳が大の苦手、放課後、補習で水球部の練習の横で泳いだのを今でも覚えています。

仕事等で辛い時に、あの、足の届かない深さ2mのプールでのことを思い出し、克服するようにしています。

### 体験活動の機会を中部の子どもたちに

鳥飼 敏博

育英での思い出は、みんな1つはあると思います。それを忘れずに切磋琢磨して行きましょう。

3年の時、身障者のキャンプにボランティア参加しました。車イスを押ししたり担いだりした登山の後、参加者からの感謝の言葉が、

入学した年は「わかとり国体」の前年、陸上競技部や水球部などが全国で大活躍し、学校全体が盛り上

### 人物往来

- 「第39回日本映画アカデミー」最優秀脚本賞受賞「百円の恋」 足立 紳(H3)
- 春の叙勲 福光正子(S34) 瑞宝双光章(行政相談員)行政相談功労 相見楓子(S34) 旭日双光章(元倉吉市公平委員)地方自治功労 穂山恒雄(S38) (元県放射線技師会長)保健衛生功労
- 転勤 岡本巨教諭(S55)「多くの卒業生と関わりを持つことが出来、より母校の強さを感じました。母校の活躍、発展を願い、同窓会活動にも協力していきたいと思ひます」

### つどい

- ▼3/27 由良38年「3A」京都平安ホテル11名
- ▼4/30 由良56年 同級会 セントパレス倉吉68名
- ▼5/26 由良32年「3B」三朝館12名
- ▼7/17 由良51年 同級会 倉吉シティホテル 51名
- ▼8/13「さぶろう会」(穂近顧問を囲む会 ソフトテニスOB会)ハワイ 夢広場・味佳15名
- ▼8/13 58年 体育コースクラス会 巖15名
- ▼8/16 リオ五輪の年の同級会 由良46年 石見会館55名
- ▼10/23 同窓生ゴルフコンペ(幹事 伊藤喬) ▼11/24「宝鏡院」※皇女和宮ゆかりのスポットor京都迎賓館「辰巳の会」(S34年 関西在住同期会)：4/5 醍醐寺15名-毎年2回の集い。春は花見。秋は紅葉狩り。世話人上山寛光)

### 世界が舞台

スポーツクライミングで活躍 (高田知亮・高力秀幸)



パリの世界選手権大会の会場 12,000人の大観衆でいっぱい

▼世界選手権(パリ)男子ボルダリング⑧高田知亮 ▼アジア選手権男子ボルダリング高田知亮④ ▼いわて国体成年男子ボルダリング⑥高田知亮・高力秀幸6位、高田知亮(16ボルダリング日本代表)・高力秀幸(世界大学学生選手権ボルダリング日本代表)

### 覚悟を新たに

安井 博志 教諭

(理科担当：現スポーツクライミング日本代表ヘッドコーチ。鳥取県地域振興部スポーツ課出向) 「由良育英で山岳部を創

設し、本格的にスポーツクライミングの指導を始め、15年目になります。五輪への参加が決定し、私は日本代表のヘッドコーチとして、4月から選手と共に世界中を転戦しています。今シーズンは過去最高の成績で、私自身も東京2020へ向けて大変自信となりました。東京オリンピックで活躍する日本選手が鮮明にイメージ出来るように、覚悟を新たに組みたいと思います」

5月25日(水)

# 「声に出せば実現」 触れてイメージ変わる

**18歳の垣根線**

①政治は難しい?面白い?

政治に関心がない自由民主党支持者は75.5%、興味があるが難しいと感じる人は19.7%、面白いと感じる人は5.8%、興味がないが面白いと感じる人は1.0%、その他は0.0%。

政治に関心がない自由民主党支持者は75.5%、興味があるが難しいと感じる人は19.7%、面白いと感じる人は5.8%、興味がないが面白いと感じる人は1.0%、その他は0.0%。

政治に関心がない自由民主党支持者は75.5%、興味があるが難しいと感じる人は19.7%、面白いと感じる人は5.8%、興味がないが面白いと感じる人は1.0%、その他は0.0%。



## 鳥取育英逃げ切りV15

鳥取城北2位、八頭3位

肝冷やすレース

鳥取育英は、鳥取城北2位、八頭3位で、逃げ切りV15を達成した。肝冷やすレースとなった。



女子リード決勝 難易度の高い課題に果敢に挑む高田こころ(右)と岩手県立運動公園

高田こころは、女子リード決勝で、難易度の高い課題に果敢に挑み、優勝した。

6月16日(木)

(注: いずれも平成28年。日本海新聞より)

# 写真と新聞報道で見る育英

**小原 初優勝**

全国高校生トライアスロン 第18回大会出場

9月16日(金)

得意のバイクとランで独走し、初優勝を果たした小原北斗(鳥取育英)が、東京都立駒場公園で、トライアスロン大会で初優勝を挙げた。

**鳥取育英対決 小川V 60キロ級**

66キロ級は井勢産吉制す

6月20日(月)

鳥取育英は、小川北斗が60キロ級で優勝し、66キロ級の井勢産吉は2位で敗れた。

**来月の就職先 選択幅広がる**

6月10日(金)

鳥取育英は、来月の就職先として、様々な企業を選択する幅が広がった。

**鳥取育英高、まず初戦突破**

9月4日(日)

鳥取育英高は、まず初戦突破を達成し、2年ぶりの入賞を目指している。

子小原北斗(鳥取育英)が、東京都立駒場公園で、トライアスロン大会で初優勝を挙げた。得意のバイクとランで独走し、初優勝を果たした。小原北斗は、60キロ級で優勝し、66キロ級の井勢産吉は2位で敗れた。

鳥取育英は、小川北斗が60キロ級で優勝し、66キロ級の井勢産吉は2位で敗れた。

鳥取育英は、来月の就職先として、様々な企業を選択する幅が広がった。

鳥取育英高は、まず初戦突破を達成し、2年ぶりの入賞を目指している。

## 2016 鳥取育英の今、

- 部活** 注: 全国大会以外は氏名は簡略した
- 【世界大会・アジア大会・全日本】
- レスリング
    - 小川元気(ジュニアオリンピック全日本 準優勝・アジアカデット選手権出場)
    - 全国グレコローマン選手権大会出場(郡野海・鳥目翔太・三浦紘明・若原大輝・小川元気・山口浩一)
  - 山岳
    - 高田こころ(世界選手権出場・アジア大会リード12[アジアユース]ボルダリング・リード共に準優勝)
    - JOC[ユースA]
    - 男子⑥ 河上紘輝
    - 女子①高田こころ ④古川日南子
    - いわて国体(高田こころ 古川日南子)
    - 少年女子ボルダリング優勝・リード準優勝

- 進路** 注: 数字省略は1名
- 国公立大 4
    - 京都教育・高知大・徳島大・兵庫県立
  - 私立大 35
    - 武蔵野学院・順天堂・神奈川・亜細亜・日体大2・中京学院・成安造形2・龍谷・大商大・大阪産大・阪南・追手門・神戸女子学院・鳥取看護大3・美作・岡山商大・広工大・広島経済・徳山・四国5・福岡・長崎国際・松山・徳島文理2
  - 公立短大 2
    - 三重県立・島根県立
  - 私立短大 17
    - 京都経済・池坊・武庫川女子・神戸女子・鳥取短大11・中国・美作
  - 医療系専門学校(看護・理学療養・作業療養) 14
    - 神戸医療・鳥取市医療看護2・YMCA米子医療福祉3・県立倉吉総合看護3・島根リハビリ・倉敷看護・岡山医療福祉・福山医療

- 水球 いわて国体出場
- バレーボール男子
  - ビーチバレー全日本ジュニア③ 秋鹿・土井ペア
- ※国体予選
  - 山岳: 男子総合 ①河上
  - 女子総合 ①高田・古川
- 水球 準優勝
- 【中国大会】
- バレーボール男子
  - 中国新人戦 1勝1敗
- 水泳 前田400・800自由形出場
- 水球 準優勝
- 陸上(男子)100m③坂田、110mH②寺田 400R②(塩川直・塩川圭・岩本・坂田)
- レスリング
  - 団体戦 1回戦敗退
  - 個人戦 ①小川50kg級 ②郡野55kg級 ②本田50kg級 ③鳥目60kg級
- 【県総体ベスト3】
- レスリング
  - 団体 優勝(18年連続)
  - 個人 郡野・鳥目・若原・小川・山口・本田・三浦・吉田・福庭・

- 杉内
- バレーボール男子 準優勝
- 水泳 ③前田800m自由形
- 陸上(男子)①坂田100m・200m ②寺田110mH・400mH ①400R ②塩川直・走幅 ③米田・走幅 ①田中・三段跳 ③橋井・走高、男子総合2位
- (女子)①林800・1500・3000m ②小原1500・3000m、女子総合3位
- 【インターハイ出場】
- ▼レスリング 団体戦
  - 個人戦: 郡野55kg級・鳥目60kg・若原74kg・小川50kg・山口120kg・本田50kg・三浦55kg・吉田55kg・福庭50kg・杉内60kg
- ▼陸上: (男子) 100m坂田・110mH寺田・400R(塩川直・塩川圭・岩本・坂田)
- ▼水球
- 【高総文祭出場】
- ▼新聞 藤田・山田 ▼美術 山本

**2年目を迎えた「地域探究」**

「瀬戸獅子舞」を学ぶ

今年度より、各学年に特進コースが設けられました。それぞれの進路目標を達成させるため、お互いを高め合いながら集中して授業に取り組んでいます。2年生は、夏休みに岡大訪問や勉強合宿等を行い、学習方法や進

地域に学び、地域を活性化させる企画を提言したり、実践することを目標に、昨年度からスタートしました。今年度は「コナンを活かしたまちづくり」「農業の魅力と地域」など16テーマに分かれ活動しました。校内発表で選ばれた代表「都会から見た鳥取」グループは他校も参加する「地域創造ハイスchoolサミット2016 in 北栄」(10/29)で発表します。(担当 田中暁宏記)

**今年から特進コース設ける**

今年度より、各学年に特進コースが設けられました。それぞれの進路目標を達成させるため、お互いを高め合いながら集中して授業に取り組んでいます。2年生は、夏休みに岡大訪問や勉強合宿等を行い、学習方法や進

**路意識を高めているところ。**

(進路指導部 關淳一記)

授業の一コマ

平成27年度 同窓会一般会計決算書

単位 (円)

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減△, 摘要. Rows include 入会金, 繰越金, 繰入金, 寄付金, 作品展協力金, 雑収入, 合計.

Table with 5 columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減△, 摘要. Rows include 事務費, 会議費, 旅費, 渉外費, 支部育成強化費, 入会記念品費, 学校活動援助費, 激励費, 予備費, 合計.

\*会計年度 総会から次の総会まで

平成28年度 同窓会一般会計予算

単位 (円)

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度決算額, 比較増減△, 摘要. Rows include 入会金, 繰越金, 繰入金, 同窓会協力金, 作品展協力金, 雑収入, 合計.

Table with 5 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度決算額, 比較増減△, 摘要. Rows include 事務費, 会議費, 旅費, 渉外費, 支部育成強化費, 入会記念品費, 学校活動援助費, 激励費, 予備費, 合計.

\*会計年度 総会から次の総会まで

本部長 佐伯健二 副会長 町田貴子 会長代行 多田典子

監事 田中安典 森本紀紘 前田永宣 倉長千尋 顧問 御船斎紀 横山隆義 盛山明

同窓会役員

支部 東 木村由紀雄 西 磯一 岡田信吾 山下勝雄 戸田通昭 中田貴美代 山田政則 田中精一 伊藤喬 赤崎由良 S42

西 木下博夫 幹事 穴戸靖雄 山口宏志 永代浩孝 岩本裕子 小藏巧大 北尾和美 朝倉光恵 小林吉伸 事務補助 朝倉光恵

10月のミュンヘンは「オクトーバーフェスト」(ビールのお祭り月)。私は、「オクトーバー編集」で「これで完了!」とホッといたら、字数オーバーの原稿が...で、手直し!ビールがすすみました。(集34)

編集後記

- 7/28 同窓会役員と幹事学年代表による合同会議
7/25 倉吉支部総会
6/22 同窓会学年理事代表同窓会総会運営委員会
6/19 第2回役員会
6/15 西部支部総会
6/11 第3回実行委員会
6/5 赤崎支部総会
5/28 関西支部総会
5/21 同窓生作品展
5/12 同窓生作品展
5/5 第1回役員会
4/24 同窓生作品展
4/19 同窓会報発行No.42
3/31 同窓会学年理事総会
3/27 東伯支部総会
3/22 同窓会入会式
3/16 同窓会報発行No.42
3/11 同窓生作品展
2/29 第1回実行委員会
2/27 大栄支部総会
2/23 第4回役員会
2/19 同窓会報発行No.42

同窓会事業報告